

“残歌”

岩田卓也 尺八
伊藤志宏 piano
FALCON guitar

2023 11月11日 (土)

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1 drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



伊藤志宏

ピアニスト、ポタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変態形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。

<リーダー作>

2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウイリアムス浩子、畠山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかななど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タベストリア」をリリース。2018年、3 cello varistion 2nd album「NOCTIODRIA」をリリース。

岩田卓也

1980年6月8日生まれ。愛知県常滑市出身。12歳より尺八をはじめ。東京藝術大学中退。在学中人間国宝の山本邦山師に師事。2002年NHK邦楽オーディション合格。2004年、長谷校記念全国邦楽コンクールにて最年少で最優秀賞と文部科学大臣奨励賞を受賞。地元・常滑市より表彰される。2009年第6回東京邦楽コンクール、優勝。2012年国際尺八コンクール優勝。世界一のタイトルを獲得。その後今までの尺八をすべて泉州尺八工房のオリジナルタイプAに変更。穴の数も5孔から6孔へ。コシノジュンコヤクリスチャン・ディオールショーで演奏。2010年から2016年坂本冬美ステージメンバー。テレビ出演は「紅白歌合戦」「芸能華舞台」(NHK)など。海外公演20カ国以上。アメリカ、ニューヨークでの世界芸術見本市に日本代表として参加。シビウ国際舞台芸術祭スペシャルサックス特別招待公演参加。2010年にはNHK日本賞授賞式にて皇太子殿下の前で演奏を務めた。2016年より作曲にも取り組む。自身のリーダーユニット、岩田卓也@MAKI、残歌(岩田卓也、伊藤志宏、ファルコン)型にはまらない独特な演奏と気持ちを揺さぶる感情表現、リズム感を武器に尺八の新たな可能性を切り開いている。

FALCON

アコースティックギターを軸にエフェクトを活かした空間的音作りによる独自の奏法が話題を呼び、ウェイウェイ・ウー(二胡)、中西俊博(vn)、カルメン・マキ(vo)、鬼怒無月(g)、マレー飛鳥(vn)等と共演。Eri Liao Trio、残歌、サイバー民族団など多数のバンドに参加、CDリリース。自然や風景を描写した作曲、様々な地域の民謡とのコラボレーション、即興演奏を軸にしたダンス、朗読、写真とのコラボレーションなど多様な音楽に取り組む。2019年2ndソロアルバム「美しき様々の夢」発売。2023年Eri Liaoと飛鳥stringsをフォーカスして作詞作曲、アレンジも手掛けて「うた」に取り組んだプロジェクト「ハルカストリングス」の作品を発売。